

1 安全・安心 さらに安定したまち

- ・コロナ禍における経済支援策の継続や相談体制の強化
- ・中央公民館体育館の耐震工事を実施するなど避難所の完備
- ・成瀬地内の通学路や生活道路・水路の整備
- ・民生委員さんと保健師の連携により高齢者の見守りを実施
- ・公共施設のバリアフリー化や武州唐沢駅周辺の整備

2 賑わいと 活力のあるまち

- ・首都圏近郊の町として、さらに「ハイキングのまち」の整備を進め来訪者を増やし賑わいと活力を創出
- ・民間企業等の連携によりレジャーなどの複合的な癒しの空間を創出

3 伝統と文化の かおりあるまち

- ・越生まつりや獅子舞などの伝統・文化の次世代継承を支援
- ・太田道灌公や渋沢平九郎の史跡を整備し積極的にPR

5 健康長寿と 生きがいづくり

- ・埼玉医科大学病院等との包括協定に基づき地域医療や認知症対策など高齢者福祉を充実
- ・健康長寿を目指し「一芸・一スポーツ・一ボランティア」を推進
- ・シルバー人材センターを充実し、さらなる生きがいづくりを支援

7 次世代に繋げる まちづくり

- ・次世代に繋げるまちづくりを継続するためシティプロモーション担当を設置
- ・町民の皆様、特に若者・女性の皆様の声を行政に反映させるため移動町長室を実施
- ・うめ・ゆずの特産品や特色ある施策の地域ブランディングの推進

4 産業の振興と活性化

- ・商工会との連携により商工業の経営改善をはじめAI・IoTなど先端技術の導入やシェアオフィスなど若者の起業を支援
- ・企業誘致を継続して推進
- ・空き店舗バンク制度の充実や商店の多様化の取組
- ・うめ・ゆずの栽培技術の継承や後継者を育成するため埼玉県農業大学等と生産農家との連携支援

6 子育てと教育のまち

- ・満18歳までの医療費の窓口無料化の継続と子育て世代包括支援センターを充実し子育て世代を支援
- ・越生・梅園小学校の小小連携や小中一貫教育を進めるとともにパソコンを活用した学力の向上

パワーアップ 越生の創造

41年7か月の行政経験と国・県等との強い連携によりコロナ禍を乗り越え、
町民の皆様の声を大切に
「次世代につなげる活力ある越生町」
を必ず実現します

【略歴】

越生町前副町長

岩崎 鉄也 65歳

昭和30年12月22日 越生町生まれ
県立松山高等学校卒業
日本大学農獣医学部卒業

昭和54年に奉職以来
経済課、総務課、政策推進室、企画財政課
平成22年4月 広域静苑組合：事務局長
平成23年4月 健康福祉課：課長
平成24年4月 総務課：課長
平成27年4月 副町長に就任
令和2年10月 副町長を辞任

越生消防団第一分団副分団長
昭和54年4月から12年間活動
(株)越生特産物加工研究所代表取締役
平成28年10月就任
本町親和会(はやし連)第27代目会長



いわさき 岩崎 たくや

活力のある清流と花のまち 越生町創生に全力で取り組みます。

50年先、100年先を見据えたまちづくり

行財政改革

町長給与3割相当額削減

事務事業の見直し

役場組織の見直し

地域活性化

武州唐沢駅東口開設
町営駐輪場整備

あじさい山公園の再生加速
寒桜山公園の新設
オープンガーデン普及

子育て支援

小中一貫教育を行う義務
教育学校を梅園地区と越
生地区に設置し、地域で
子供たちを育てる環境の
整備

福祉の充実

障害者福祉制度・高齢者
福祉制度の適切な運営と
障害者支援・高齢者支援

産業観光振興

特産品のウメ・ユズは
じめ農林業の振興

商工観光の振興、企業誘致
シャッター街の开店支援

インフラ整備

町整備型浄化槽の導入、
生活道路の整備、水道
会計の負担となっている
膜ろ過設備廃止



おかべ 岡部 やすお (69歳)

▽松山高等学校・千葉大学人文学部卒・埼玉県庁入庁
▽日高町企画財政課長・名栗村助役に埼玉県庁から出向
所沢県税事務所長で定年退職・越生町議会議員(二期)

皆様とともに考え ともに働き ともに創る

【新井康之のプロフィール】

昭和19年7月生まれ
昭和32年 梅園小学校卒業
昭和35年 梅園中学校卒業
昭和38年 埼玉県立川越高校卒業
昭和42年 日本大学法学部卒業
平成19年7月 越生町議会議員に
初当選(連続4選)
令和2年12月 町長選立候補に伴
い議員を辞職

《歴任役職》

- ・越生町議会議長(5年)
 - ・入間郡町村議会議長会会長(2期)
 - ・埼玉県町村議会議長会理事
 - ・毛呂山・越生・鳩山公共下水道組
合議会副議長
 - ・越生町議会運営委員長
 - ・越生町議会総務常任委員長
 - ・越生町議会文教福祉常任委員長
 - ・越生町農業振興地域整備促進協
議会会長
 - ・越生町監査委員
 - ・越生駅前防犯パトロール隊隊長
 - ・越生町ラジオ体操連盟顧問
 - ・日本大学校友会埼玉県支部幹事 他
- 《趣味》
蕎麦打ち、書道、剣道

安心元気な越生町

◆誰もが安心して住める
越生町を創ります

◆女性・若者の活躍を
応援します

◆お年寄り、障がい者の
生活を守ります

◆教育重視・未来に向けた
人材を育成します

◆町民目線の役場改革
を行います

◆産業振興と観光の町
を発信します

新型コロナ
対策を強化します

町長の給与・
賞与を
30%削減します

これまでも、これからも「現場主義!!」
皆様の声、現場の声を大切に、町政に取り組みます。



新井康之
あら い やす ゆき
越生町津久根一二一

小さな町だからこそその挑戦

町民が主役の

まちづくり



無所属 木村正美
きむらまさみ
昭和28年 越生生まれ(現在67歳)

町民参加でまちづくり

- 町民との対話を増やし、相互理解と協働による町政運営
- 各種委員に女性や若年層も登用し、町に対しての意見を反映
- 「まちづくり未来委員会」を設置し、町民参画によるまちづくり

福祉、教育重視のくらしづくり

- 移動手段などの高齢者対策を最優先にした福祉の充実
- 視点を変え現実には即した安心安全の暮らしやすいまちづくり
- 子育て・教育の強みを堅持、子どもたちの将来を見据えた学校づくり

地域資源を活かしたくらしづくり

- 働き方改革の中で、新しいビジネスモデルの起業家を支援
- 地域資源は「町のちから」有機的に最大限に活かした地域づくり
- 地域二一スによる武州唐沢駅周辺の整備、特色を活かした梅園地区の活性化
- 山林や休耕地の活用、特産物生産の振興でふれあいのしごとづくり